

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](令和7年1月度)

対象期間: 令和7年 1月 1日～令和 7年 1月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	55.47 ( トン /月)
汚泥(有機性)	188.95 ( トン /月)
廃油	60.81 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	431.03 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	7.15 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	87.30 ( トン /月)
廃発泡スチロール	7.15 ( トン /月)
紙くず	5.02 ( トン /月)
木くず	58.65 ( トン /月)
繊維くず	20.77 ( トン /月)
動植物性残渣	10.68 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.47 ( トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.00 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	22.49 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 ( トン /月)
焼却灰	2.88 ( トン /月)
合計	958.82 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1号炉二次燃焼室	1号炉バグフィルター	1号炉煙道	-
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	-
測定結果	別紙	別紙	別紙	-

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

1月24日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	12.87
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	38.92

熔融スラグ発生量

数量(t)
0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和6年12月度)

対象期間: 令和6年 12月 1日～令和 6年 12月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	31.70 ( トン /月)
汚泥(有機性)	259.28 ( トン /月)
廃油	75.77 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	342.41 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	7.41 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	101.84 ( トン /月)
廃発泡スチロール	10.97 ( トン /月)
紙くず	2.71 ( トン /月)
木くず	56.72 ( トン /月)
繊維くず	30.16 ( トン /月)
動植物性残渣	11.27 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.14 ( トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.37 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	18.26 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 ( トン /月)
焼却灰	0.00 ( トン /月)
合計	949.01 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

12月25日	-	-	-	-
--------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	38.18
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	44.25

熔融スラグ発生量

数量(t)
174.07

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和6年11月度)

対象期間: 令和6年 11月 1日～令和 6年 11月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	69.09 ( トン /月)
汚泥(有機性)	189.37 ( トン /月)
廃油	71.56 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	615.66 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	8.10 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	136.64 ( トン /月)
廃発泡スチロール	16.67 ( トン /月)
紙くず	7.74 ( トン /月)
木くず	49.26 ( トン /月)
繊維くず	32.57 ( トン /月)
動植物性残渣	10.64 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.14 ( トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.00 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	18.80 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 ( トン /月)
焼却灰	2.96 ( トン /月)
合計	1,229.20 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

-	-	-	-	-
---	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	10月30日	10月30日	10月30日	10月30日	10月30日
測定結果が得られた年月日	11月27日	11月27日	11月27日	11月27日	11月27日
測定結果	0.050ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	12ppm	0.001g/m <sup>3</sup> N	15ppm	53ppm
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	10月29日	10月29日	10月29日	10月29日	10月29日
測定結果が得られた年月日	11月27日	11月27日	11月27日	11月27日	11月27日
測定結果	0.0030ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	13ppm	ND	14ppm	47ppm

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	37.59
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	25.89

溶融スラグ発生量

数量(t)
144.04

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和6年10月度)

対象期間: 令和6年 10月 1日～令和 6年 10月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	62.71 ( トン /月)
汚泥(有機性)	255.22 ( トン /月)
廃油	59.75 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	385.69 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	6.63 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	96.44 ( トン /月)
廃発泡スチロール	0.33 ( トン /月)
紙くず	10.34 ( トン /月)
木くず	28.01 ( トン /月)
繊維くず	23.62 ( トン /月)
動植物性残渣	11.89 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.19 ( トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.00 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	12.50 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 ( トン /月)
焼却灰	3.06 ( トン /月)
合計	956.38 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

10月16日	10月17日	-	-	-
--------	--------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	38.49
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	0.00

熔融スラグ発生量

数量(t)
65.26